

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 石川県小松市立板津中学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
 住所 〒923-0014
石川県小松市松梨町丙8番地
 E-mail : itazu-j@kec.hakusan.ed.jp
 Website : http://www.hakusan.ed.jp/~itazu-j/
 児童生徒数：男子 154名 女子 1156名 合計 295名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【平和教育】2年生で平和学習を行う。2年次より「平和」「原子爆弾の恐ろしさ」について自主的な学習を進め、3年次において、修学旅行において広島に行き、「原爆資料館」「平和公園」で、被爆者から直接お話を聞き、学習の深化を進めた。

【世界遺産】 社会科授業実践

資料「日本の世界遺産について」を活用して2年生全クラスにおいて、日本の文化や自然愛の観点で、学習をした。世界遺産への意義や関心も深まったようである。子どもたちの意識変容が期待できる。

【伝統文化】「先輩や職業人から学ぶ」ということで、OBの九谷焼の陶芸家を招聘し、話を聞く機会をもつ。道徳授業においては、伝統文化である「和菓子」について資料として取り上げた。実際、和菓子職人来ていただき、実際に「和菓子」づくりに挑戦し、そのあと、道徳授業を行い、その職人の方に、ゲストティーチャーとしても参画いただいた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

■ 時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）